

## NEWS

### アクター 府大ACTR2024取材レポート

- 京都府立大学では、2004年から、**地域貢献型特別研究(府大ACTR)**に取り組んでいます。



#### 府大ACTRとは？

ACTRは、Academic Contribution To Region の略で、「地域に貢献する学術研究」を意味します。京都府内の市町村、府内に立地する企業、NPO等から寄せられた地域課題の提案に基づき、本学教員とマッチングが成立した研究に対して、学内外の審査員による審査会を経て決定しています。

### ▶ 文化庁連携による地域歴史文化の次世代継承と地域振興 —綾部市君尾山光明寺の文化遺産をモデルとして— 『君尾山光明寺歴史談話会』 研究代表者：横内 裕人 教授〔文学部〕

📅 2024年11月16日(土) 13:30～15:30

📍 綾部市睦寄町 君尾山光明寺

動画はこちら



地域の方々に“きみのおさん”の愛称で親しまれる君尾山光明寺は、聖徳太子が開創とされるたくさんの歴史が刻まれたお寺。山門『二王門』は京都府北部唯一の国宝建造物として有名です。

懇話会ではACTR研究を通じて紐解かれた“きみのおさん”の物語りを、研究代表者の横内先生、研究メンバーの岸泰子先生〔文学部歴史学科〕、および、研究室の大学院生や研究生が解説。普段は公開されていない古文書などの実物を広げながらの解説でしたので、当時の様子を鮮明に頭に浮かべることができました。

住職の昔話や参加者からの質問・コメントもあり、いろいろな方々の想いも知ることができました。参加者は予想を大幅に上回る34名で、地域の方々のみならず、府外から来られた方もいらっしゃいました。

### ▶ 府内自治体の脱炭素化を加速するための調査研究 —宇治市、福知山市、久御山町を対象として— 『カーボンニュートラルカードゲーム』開催

研究代表者：森下 正修 教授〔公共政策学部〕

📅 2025年2月17日(月) 13:30～16:30

📍 本学7号館2F ラーニングcommons

詳細はこちら



本学で博士の学位を取得されました木原浩貴氏（京都府地球温暖化防止活動推進センター副センター長・たんたんエナジー株式会社）をファシリテーターとしてお招きし、カードゲーム『2050カーボンニュートラル』が実施されました。本学の学生と教職員が政府や金融機関を含む12業種に分かれ、業種ごとに異なる目標達成が課されてゲームがスタート。目標の中にはカーボンニュートラルを直接的に意識しなくてもよいようなものが含まれ、それがゲームを複雑にします。また、企業側の動きとは別に社会変動もあるため、自身の目標達成に直線的に進むのが必ずしも最善手ではなく、現実社会のように業種の枠組みを越えた交渉がポイントになります。1ターン目は静かに進みましたが、ターンが進むにつれて次第に熱を帯び、最終4ターン目には互いの思惑が錯綜する様は見応えがありました。

## ▶文化遺産の記録化・記憶化による地域未来の創出に関する実践的研究

教育

研究代表者: 諫早 直人 准教授 (文学部)

### 文化遺産学フィールド実習

📅 2024年8月8日(木)～10日(土)  
📍 京丹後市久美浜町

文学部歴史学科の3日間にわたるフィールド実習の初日、8日(木)に同行させていただきました。この実習は受講希望者が毎年のように定員を超える人気科目。豪商稲葉本家での古文書解読や湯舟坂2号墳・須田平野古墳の見学など、座学では得られない貴重な経験に目を輝かせていた学生たちの表情がとても印象に残りました。このような充実したフィールド教育を行うには、地域や市役所の方々からのご支援・ご協力が不可欠ですが、それが得られているのはACTRを通じて築かれた信頼関係が大きいとのこと。ACTRの枠組みによって、研究の進展が教育の充実化につながり、さらにその充実化が研究の進展をもたらすという、とてもよい循環が生まれていることを実感できました。



研究

### 須田平野古墳発掘調査&現地見学会

📅 2024年9月17日(火)～30日(月)  
📍 京丹後市久美浜町須田

詳細はこちら



たくさんの古墳が集中することから『王家の谷』と称される須田地区の伯耆谷。そんな伯耆谷において、湯舟坂2号墳と並んで注目されているのが須田平野古墳です。発掘調査には、関係する研究室の学生や大学院生、研究員、先生方が総出で参加され、古墳の石室はもちろん、古墳の周辺も掘り進められました。同行させていただきました21日(土)には、地区の住民さん限定の説明会が実施されました。午前中はどの部分をどのように掘り進め、何が得られたかの説明があり、掘り出されたばかりの出土品に触れることもできました。午後からは発掘調査の現場を見ながらの説明も聞くことができました。分かりやすく丁寧に説明する学生たちと、それに熱心に聞き入る地域の方々姿が印象的でした。



地域交流

### 成果報告会「地域資源としての湯舟坂2号墳Ⅳ—飛鳥時代史の中の湯舟坂2号墳—」

📅 2025年3月8日(土) 13:30～16:30  
📍 京丹後市役所久美浜庁舎

詳細はこちら



報告会には地域の方々や歴史ファンなど約70人もの参加があり、次の内容についての報告とディスカッションがなされました。

- ・湯舟坂2号墳を中心とした丹後の歴史研究の最前線
- ・飛鳥寺の歴史研究の最前線 ・丹後と飛鳥の歴史的関連性
- ・須田平野古墳の調査・分析の進捗状況

研究員によるVRデモや、学生によるポスター発表、参加者を交えたディスカッションなどもあり、とても充実した報告会でした。古墳やお寺のような歴史的建造物に対する“点”の研究から、それらの点と点を結ぶ研究まで進められていて、この先、当時の物語がどこまで紐解かれるのか期待が膨らみます！

